

むらの 話 題



地域の話題をお待ちしています
(広報係 ☎ 885-0340 内線205)

地域交流館愛称 「みほふれ愛づらざ」に決定!



完成予定図

8月から9月にかけて「美浦村地域交流館愛称」を募集したところ、全国から574件もの応募が集まりました。たくさんのご応募ありがとうございました。地域交流館運営委員会にて入賞作品を選定した結果、交流館の正式名称は「地域交流館みほふれ愛づらざ」(池永行栄さん応募)に決定しました。

ふれ愛づらざは平成29年4月に開館予定となっており、3月末に開館式典も開催予定です。完成が待ち遠しいですね。なお、入賞作品と応募者の詳細については次のとおりです。

◎最優秀(採用)作品

みほふれ愛づらざ 池永行栄さん(大阪府高槻市)

◎優秀作品

美浦ふれあい交流館 谷口大海さん(美浦村)
みほテラス 松原一郎さん(新潟市中央区)

※複数応募があった愛称については、募集要項のとおり抽選にて決定しております。

金婚を迎えたらご夫婦に褒状贈呈



栗山良雄さん、順子さんと夫婦

11月10日、めでたく結婚50周年である金婚を迎えられたご夫婦のお宅へ村長と村社会福祉協議会事務局長が訪問し、お祝いの言葉とともに村社会福祉協議会からの褒状と記念品を贈りました。

訪問した14組のご夫婦のうち、布佐の栗山良雄さん・順子さんご夫婦にお話を伺いました。金婚を迎えてみて、「亭主関白で俺にとってはあつという間。奥さんは我慢していただろうと思う。」と良雄さん

は言いますが、順子さんは「夫はいいところがいっぱいあり、よく気がついて私にできないところをやってくれます。怒ってもそのときだけで後にひきません。」とのこと。夫唱婦隨の言葉がお似合いのご夫婦でした。

それぞれの自宅で、村長らを笑顔で迎えてくださった皆さん。談笑する中で、これまで支え合った50年を顧みていらつしやいました。このたびは金婚おめでとございます。

金婚を迎えられたご夫妻

《順不同／敬称略》

- ・宇津木愛雄／和子(大須賀津)
- ・谷畑正義 春江(大山東部)
- ・古徳達明／タケ子(下舟子)
- ・早乙女琢磨 師子(下舟子)
- ・北村光政 美智子(信太)
- ・宮前己三／ヒデ子(本橋)
- ・高橋征英 誠子(下舟子)
- ・飯倉勇 幸子(下舟子)
- ・栗山良雄 順子(布佐)
- ・石神伊久夫 満(土浦)
- ・江野章保 陸子(郷中)
- ・上野英夫 規子(余郷)
- ・塚本剛 啓子(見晴台)
- ・高崎信将 久子(土屋)

台湾・敦化中と 友好交流協定!



10月26日美浦中学校において、『美浦少年のつばさ事業』で美浦中学校と平成25年から交流を続けている台湾の台北市立敦化中学校と美浦中学校が、友好交流協定を交わしました。

この協定は、両校の友好親善とともに、教育・文化・スポーツ・科学・社会分野等についての理解を目的とする教員および生徒の相互交流活動を推進するといふものです。

これまでも美浦少年のつばさ事業により、子どもたちは海外の同世代と親しく交流して国際的な経験と感覚が養われてきましたが、今後は一層海外を身近に感じながら相互理解が進むことによつて、

消防第10分団・消防操法大会

27年ぶり優勝！



10月23日、牛久市中央生涯学習センターにて、「第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県南南部地区大会」が開催され、美浦村代表の第10分団(天山・大山東部)が小型ポンプの部に出場し、見事に優勝。個人でも3番員飯田幸也選手が優秀選手賞を受賞しました。

この大会は、ポンプ車の部と小型ポンプの部において、日頃使用している機具を用いて消火作業に必要な動作の正確性・迅速性等を競うもので、これまでこの大会に出場した分団は能力や意識が格段に向上し、それをもって地域の安心安全に大きく貢献しています。

小型ポンプの部には、美浦村を含め稲敷市・龍ヶ崎市・河内町・取手市・守谷市の6チームが出場。これまでの約4カ月間、厳しい練習を積み上げてきた第10分団の選手たちはその成果を存分に発揮して見事に優勝。美浦村に27年ぶりの栄冠をもたらしました。成績発表で美浦村が呼ばれた瞬間、選手たちをサポートしてきた分団の仲間たちや指導されてきた消防団本部役員の皆さんからは歓声が上ががり、お互いに握手し、喜びを分かち合っていました。

第10分団の皆さん、関係者の皆さん、優勝おめでとうございます。

子育て広場運動会



10月26日、農林漁業者トリングセンターにて「子育て広場運動会」が開催され、未就園児の親子53組128名が参加しました。

子どもたちは、低年齢の子でも楽しめるようアレンジされた、かけっこ・玉入れ・ぱん食い競争ごっこ等の5種類の競技を、保護者に手伝ってもらいながら元気いっぱい頑張っていました。

帰りにはご褒美のメダルを掛けてもらって、満足そうな笑顔を見せてくれました。

ノーテレビ・ノーゲーム運動推進大会を開催しました



11月5日中央公民館で、「第6回美浦村ノーテレビ・ノーゲーム運動推進大会」が開催されました。

この運動は、子どもたちの学力と社会力向上、家庭生活の健全化を目的として平成23年度から実施しており、脳の正常な発達を妨げるとされるテレビやゲームに接する時間を減らすための取り組みを行っています。

大会では、先に実施された「親子で考える標語募集」に寄せられた279点の標語から選ばれた優秀作品4点の応募者が表彰されました。

また、「後伸びする子の家庭の習慣」という演題のもと、花まる学習会の講師・相澤樹氏による講演会が行われ、参加した保護者は自身の子育てについて考えさせられることが多かったようです。

なお、入賞した標語はのぼり旗を作成して村内公共施設に掲示しています。



親子で考える標語 審査結果

- ◎最優秀賞 安中小学校1年 武田蒼東さん
「パパとママ スマホ見ないで お話しきいて」
- ◎優秀賞 木原小学校4年 谷畑蓮大さん
「ゲームやめ 話そう聞こう 今日のこと」
- ◎優良賞 美浦中学校3年 佐藤夢音さん
「向かうのは スマホじゃなくて 机だよ」
- ◎優良賞 大谷小学校3年 椎名一斗さん
「外に出て 親子で築く 社会力」

平成28年度美浦村スポーツフェスティバル 【敬称略】

ゲートボール大会 10/22

1コート	1位	新利根チーム
	2位	土浦チーム
2コート	1位	土浦チーム
	2位	龍ヶ崎チーム
3コート	1位	つくばチーム
	2位	龍ヶ崎チーム
4コート	1位	龍ヶ崎チーム
	2位	龍ヶ崎チーム

バドミントン大会 10/23

小学生の部シングルス		
上級の部(5~6年生)	優勝	富士木 菜々
	準優勝	丸形 涼太
中級の部(4~5年生)	優勝	富士木 咲空
	準優勝	福田 紗矢香
初級の部(経験2年)	優勝	佐々木 優心
	準優勝	関戸 麻央
初心者の部(経験1年)	優勝	石井 葉乃
	準優勝	川崎 心緒
一般の部ダブルス		
上級の部	優勝	高橋・辻組
	準優勝	福田・森組
中級の部	優勝	山崎・佐渡谷組
	準優勝	渡辺・富士木組
初級の部	優勝	浅野・石井組
	準優勝	生井・丸形組



卓球大会 10/26

シングルの部	優勝	黒崎 友子
	準優勝	門田 円
	第3位	村井 タジ子
ダブルスの部	優勝	寺田・門田組
	準優勝	今村・黒崎組
	第3位	岩下・村井組

柔道大会 11/12

小学1年生の部	優勝	中山 虎星
小学2年生の部	優勝	高橋 空
小学3年生男子の部	優勝	高橋 陸斗
小学4年生男子の部	優勝	鷹巣 竜太
小学5年生男子の部	優勝	似内 達弥
小学6年生男子の部	優勝	宮田 大揮
小学3・4年生女子の部	優勝	小泉 蓮花
小学5・6年生女子の部	優勝	池田 楓
中学生男子軽量級	優勝	蛸名 士
中学生男子中量級	優勝	宮本 大聖
中学生男子重量級	優勝	吉原 爽太
中学生女子軽量級	優勝	小川 みやび
中学生女子重量級	優勝	永見 みな

野球大会 11/13

優勝	霞ヶ浦北スポーツ少年団
準優勝	北浦ペガサス
第3位	牛久サウスB C

バウンドテニス大会 11/20

優勝	芥川 邦興
準優勝	小林 一子
第3位	吉野 寿子



地区対抗ゴルフ大会

11/14 おかだいらゴルフリンクス

優勝	土屋 A
	土屋 B
第3位	一の宮 C

地区対抗女子バレーボール大会

10/30 農林漁業者トレーニングセンター



優勝	大谷
準優勝	美 駒
第3位	土 屋

最優秀選手 根本 知子さん(大谷)
優秀選手 荒川 真樹さん(美駒)



おめでとう

美浦所属馬 G I 制覇！

「第154回天皇賞(秋)」

モーリス号



堀 宣行 調教師



R. ムーア 騎手



宗像 徹 調教助手

10月30日、東京競馬場（2000m芝コース）で行われた第154回天皇賞（秋）において、美浦トレーニング・センター堀宣行厩舎所属のモーリス号が優勝しました。

日本でG Iレースを2連勝した後、海外のG Iレースでも2連勝という快挙を達成したモーリス号は、日本に戻ってから2着2回の状況でもファンの厚い信頼を背負って1番人気で出走となったこのレース。各馬揃ったスタートとなった中、無理なく馬群の中ほどから少し前目に位置取り、最終コーナー手前で先行集団に追いつくと直線に入って一気にスパート。他の馬がインコース側で競り合うのを左に見ながら芝コースの真ん中を突き進むモーリス号は、先頭に立つと後続を寄せ付けず見事に優勝。強さを存分に発揮するレース運びでG I 5勝目を上げました。

担当の宗像調教助手は、「帰国後は環境の変化で馬がナーバスになっていましたが、今回は慣れ親しんだ美浦で調教できてリラックスしていました。距離は心配していなかったし、騎手もうまく乗ってくれてさすがだなと。次は海外ですが、特に気負わず普段どおり仕事をしていきたい。」と語ってくれました。

積極的に海外に挑戦するモーリス号。その姿勢もファンを魅了させる要素の一つでしょう。

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 折句「かわず(す)」病句禁

家計赤字の我が家の暮らしすねてくれるな空財布

過疎に生きてくわびしさ秘めて過(す)七十路俚謡を詠む

欠けた茶碗も私にや宝捨てぬ女のゴミ屋敷

勝った遠藤若手のホープ未は横綱技能賞

帰るあてない我が子を偲びずと待つてる拉致家族

隠し続けるワンマン都政擦った揉んだの新市場

舵をとる先わけあり豊洲すでにむら雲新都知事

過度のスピード我がもの顔で進む危険な狭い道

彼と仲良く我が娘よ暮らせ澄んだ青空式の朝

顔はたしかに分かっちゃいるがすぐに出てこぬ君の名が

軽いステップワルツを踊ろ好きなああの娘と楽し夜

風の音さえ侘しく聞いて過ぎしあの日を偲ぶ秋

風邪で寝込んだ私に夫のすまぬ重湯が温かい

霞浦の夕映えワンダーランド頭上群れ飛ぶ赤とんぼ

霞む夕日にわかさぎ虫がすぎ間ない程群れをなす

帰りたくないわがまま言って拗ねる子供を叱る親

過疎化食い止め若者たちが住んでみたいと来る村に

帰るあてないわかつているがずっと待つてる故郷の地

十一月の俳句(題 当季雑詠)

烏瓜引けば陽の色揺れにけり

ふるさとの落葉に抱かれ山の声

初冬や波打ち響く寺の鐘

浮く紅葉胸に集めて露天風呂

うたた寝の孫愛おしや七五三

とげの葉に柎の花やさしけり

難聴の会話チグハグ縁小春

枯木立箒をベンに匂を拾ふ

大花火空浮く雲をけちらせり

蒲団かけ合しいし人なし冷ゆる朝

霞浦の夕静もる波や竹の春

亡夫送り冷ゆる夜空を見上げけり

高橋 一步
小蘭 江久美
石戸 葎華
門脇 悠美
上野 八千代
篠原 美千代
塚本 夏雲
小池 きよし
沼寄 朋香
山崎 笑子
伊藤 葉子
山口 老路
飯塚 筑風
田島 草実
木村 幸子
武田 かずお
長谷川 悦子
関根 秀子
(五十音順)

青野 安佐子
石毛 恵美子
伊藤 八千帆
海道 民子
木澤 はしめ
高柳 幸子
田島 早苗
中島 輝子
松葉 よしひ
松本 秀子
宮崎 きみ枝
矢原 はつひ